

 佐久市議会だより

ギカイの窓

特集

NPO法人全佐クスピード
スケートクラブ×市議会

トピックス

平成31年3月定例会
平成31年度(2019年度)当初予算を可決
市政を問います!代表質問・一般質問
議会と語ろう会を開催しました

表紙

フライズ・オブ・
ザ・ノーススターズ

ペンネーム あんぽん さん
武論尊100時間漫画塾 第1期生 No.29

NPO法人 全佐久スピードスケート クラブ

× 市議会

佐久の伝統的スポーツであるスピードスケート。近年、子ども達の競技人口が激減しています。その原因として少子化問題があるなか、佐久市内にスケートリンクがなく、近隣のスケート場までの送迎や高価な用品代が親の負担となっている事が最大の原因です。そんな負担を減らしスケート佐久の復活をめざす2人の指導者にお話を伺いました。



スケート佐久の復活をめざし、世代を超えたコミュニティを大切に、スケートの話題で家族の笑顔を

―設立の目的と活動内容について

・2013年に設立されて今年で7期目を迎えます。年々スピードスケートに携わる子ども達が減少していく中で、「スケート佐久」の復活を目指し子

ども達の健康増進、健全育成を図り仲間を増やしていくことが目的です。また大人は経験者が多いので、世代を超えたコミュニケーションを大切に、スケートの話題で家族の笑顔を作っていくことです。現在クラブ員数は小

学生9名、中学生5名、その他にも県外から4名通ってきます。夏場は前山地区のストリートローラースピードスケート場や臼田地区旧庁舎で陸上・室内トレーニングを重ねます。シーズン中は、長野市エムウェーブや

小海町・軽井沢町で氷上練習をします。

―佐久市内小中学校の現状は？

・現在、小中学校単位でスケート部が出来ない状況です。だから、スケートをやりたいと思う子ども達を集めて練習をしてい



ます。先生方もスケート経験者が少ないため、スケートを勧める先生が少ないのではと感じます。また、各大会に参加するには学校単位での申込みが必要で

す。クラブ員が通う学校にスケート部が無くても校長先生の印鑑を頂き、更に先生に引率して頂かなくてはなりません。また、そのことによって実際にスケートを教えているクラブ名や活動が全く表に出ないのが大きな課題です。是非とも各大会にクラブ単位の出場を認めてもらいたいのです。そのことによって先生方の手間も省けますし、クラブ活動に対する市民の理解やクラブ員増に繋がります。

―運営をされている喜びは？―

・子ども達の成長する姿を見ることが。出来なかったことが出来るようになった時の笑顔の輝きがたまらないです。

―運営の苦労や要望は？―

・長野市等のクラブには県や市から補助金が出ており施設使用料も無償です。出来るだけ保護者に負担を掛けさせないために、NPO法人として企業（一口1万円）や個人（一口3千円）にご寄付をお願いして運営をしています。人材育成のための補助金制度と佐久市内にもショートリンクが欲しいです。

平成31年 3月定例会

平成31年3月定例会を2月22日から3月22日までの29日間の会期で開き、条例改正や平成31年度当初予算など47件を可決及び同意しました。

議案の審議結果

議案番号	議案名	審議結果	議案番号	議案名	審議結果
1	佐久市個人情報保護条例及び佐久市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	◎	24	平成30年度佐久市奨学資金特別会計補正予算（第1号）について	◎
2	佐久市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎	25	平成30年度佐久市環境エネルギー事業特別会計補正予算（第2号）について	◎
3	佐久市税条例の一部を改正する条例の制定について	◎	26	平成30年度佐久市茂田井財産区特別会計補正予算（第1号）について	◎
4	佐久市隣保館条例の一部を改正する条例の制定について	◎	27	平成30年度佐久市国保浅間総合病院事業特別会計補正予算（第1号）について	◎
5	佐久市積立基金条例の一部を改正する条例の制定について	◎	28	平成30年度佐久市下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	◎
6	佐久市一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格に関する条例及び佐久市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎	29	平成31年度（2019年度）佐久市一般会計予算について	○
7	佐久市下水道事業の設置等に関する条例及び佐久市生活排水共同処理施設事業費分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	◎	30	平成31年度（2019年度）佐久市国民健康保険特別会計予算について	◎
8	佐久市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	31	平成31年度（2019年度）佐久市介護保険特別会計予算について	◎
9	佐久市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	◎	32	平成31年度（2019年度）佐久市障害者支援施設白田学園特別会計予算について	◎
10	佐久市駅前広場条例の一部を改正する条例の制定について	◎	33	平成31年度（2019年度）佐久市後期高齢者医療特別会計予算について	◎
11	新市建設計画の変更について	◎	34	平成31年度（2019年度）佐久市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	◎
12	佐久市辺地総合整備計画の変更について	◎	35	平成31年度（2019年度）佐久市奨学資金特別会計予算について	◎
13	東御市との間における佐久地域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	◎	36	平成31年度（2019年度）佐久市環境エネルギー事業特別会計予算について	◎
14	南牧村との間における佐久地域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	◎	37	平成31年度（2019年度）佐久市工業用地取得造成事業特別会計予算について	◎
15	戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託について	◎	38	平成31年度（2019年度）佐久市茂田井財産区特別会計予算について	◎
16	市道の路線認定について	◎	39	平成31年度（2019年度）佐久市国保浅間総合病院事業特別会計予算について	◎
17	体育施設44施設の指定管理者の指定について	◎	40	平成31年度（2019年度）佐久市下水道事業特別会計予算について	◎
18	佐久総合運動公園の指定管理者の指定について	◎	41	平成30年度佐久市一般会計補正予算（第10号）について	◎
19	平成30年度佐久市一般会計補正予算（第9号）について	◎	42	副市長の選任について	◎
20	平成30年度佐久市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	◎	43	固定資産評価員の選任について	◎
21	平成30年度佐久市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	◎	44	教育委員会委員の任命について	◎
22	平成30年度佐久市障害者支援施設白田学園特別会計補正予算（第2号）について	◎	45	監査委員の選任について	◎
23	平成30年度佐久市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	◎	46	茂田井財産区管理会委員の選任について	◎
			意見書第1号	米軍基地負担に関する意見書	◎

【結果の表示】 ◎全会一致で可決・同意 ○賛成多数で可決・同意

請願・陳情の結果一覧

番 号	陳情者	陳情要旨	結 果
平成30年 請願第1号	佐久市三河田557-29 佐久地区平和委員会 代表 望 月 清 泰 外3団体	米軍基地負担に関する請願	一部採択
平成30年 陳情第8号	佐久市瀬戸1177-10 消費税廃止佐久地区各界連絡会 代表委員 遠 藤 勇	消費税の適格請求書（インボイス）保存方式導入中止を求める陳情	不採択

賛否一覧

議案等番号 議案等略名	議員名	会派名	新政ネット										新緑会				公明党		日本共産党			無所属	議決結果			
			中條 壽一	市川 稔宣	市川 将	小林 貴幸	神津 正	高橋 良衛	関本 功	柳澤 潔	吉川 友子	土屋 俊重	大塚 雄一	清水秀三郎	古岡 徹	三石 義文	井出 浩司	土屋 啓子	高柳 博行	和嶋美和子	江本 信彦	小林 歳春		内藤 祐子	小林 松子	柳澤 眞生
議案第 8 号 佐久市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	■	■	■	原案可決
議案第 29 号 平成 31 年度（2019 年度）佐久市一般会計予算について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	■	■	○	原案可決
陳情第 8 号 消費税の適格請求書（インボイス）保存方式導入中止を求める陳情			■	■	■	■	■	■	○	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	不採択

※「○」は賛成 「■」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席 議長（高橋良衛）は採決に加わりません。
※これ以外の案件等は、全会一致でした。

告 報 査 審 員 会 任 常

平成31年度当初予算可決・補正予算可決、
個人情報保護条例等改正他

総務文教委員会 委員長 関 本 功

個人情報保護条例等2条例改正可決。新市建設計画の変更・佐久市辺地総合整備計画の変更・佐久総合運動公園の指定管理者の指定について・補正予算・当初予算可決他

◆こんな意見がありました

・個人情報保護条例について、個人が特定される恐れがある場合は、マスキングなどとしてしっかり個人情報の保護をしていただきたい。

・辺地総合整備計画において、立地適正化計画と整合をとれた文言を使用していただきたい。

・総合運動公園の指定管理者について、県外の実績のある業者であることから、市として運営のノウハウを学びイベントの企画においては人脈を活かして開催し、多くの市民に活用してもらおうようお願いしたい。



岩小の多目的ホール等完成、残すはグラウンド整備のみ

条例案、事件案、予算案計15議案を3日
間にわたって審議・可決

経済建設委員会 委員長 中 條 壽 一

・交通安全対策事業、交通指導員採用計画
・埋立ごみ最終処分場対策
・個人住宅耐震補強工事費補助事業
・常田・赤岩区市道新設整備事業
・佐久平南土地地区画整理事業

◆こんな意見がありました

・当市では交通安全非常事態宣言が出されている。指導員は市内全域にまんべんなく配置し、漏れないようにしてほしい。

・現在のうな沢第2最終処分場もあと10年で満杯とのこと、その後を見据えて次の候補地の選定に早急に取りかかるべきだ。

・耐震工事補助金の支給対象は「佐久市在住者」に限らず移住希望者も加えるべき。

・佐久平駅の先線は小諸市との連携には重要な道路だ。よどまず進めるべきだ。

・佐久平南地区の開発計画では進出基幹事業体が変わったが遺漏なきよう進めて。



開発が本格化する佐久平南地区

条例案4件、事件案1件、予算案13件の
計18件を審査

社会委員会 委員長 三 石 義 文

佐久市介護保険条例など条例の一部改正4件、30年度補正予算、31年度予算案13件について。事件案1件は、戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託についてを審査し、原案可決。

◆こんな意見がありました

・乳幼児の発達やアレルギー等への対応ができる事業者であれば食事の搬入を可能としているが、日常的に保育に携わる中で判断すべきなので、基準を緩めるべきではない。

・行旅死亡人援護費は案件が増加傾向にあるので、当初予算から多めに見込んだほうが良いのでは。

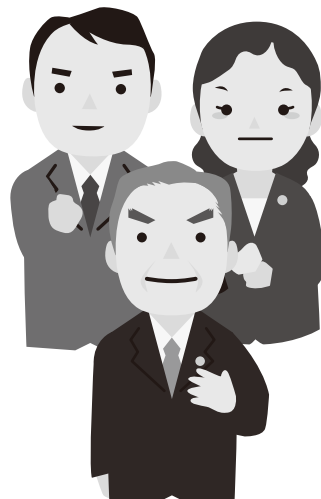
・成年後見人制度について、一人暮らしの高齢者は増えているので利用の仕方をわかりやすく周知していただきたい。



前山デイサービスセンター現地調査

4 会派が市政を問います

代 表 質 問



- 代表質問の紙面は、議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、議員にお尋ねください。また正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ等やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード

代表質問とは

当該議会に所属する会（党）派を代表して行う質問のことをいう。当初予算が審議される予算議会のように質問者が多い場合、会期日数との関係から、特定の議員が会派又は政党を代表して、長が執行する一般事務のうち各行政部門ごとに質問事項をまとめ、これについて質問することをいう。

佐久市議会では、通常 3 月議会に代表質問を行うが、議員改選の年は 6 月議会に行っている。

ひとくち
メモ

Q

佐久平駅南土地地区画整理における主たる土地利用者がイオンモール株式会社から株式会社カインズ・フォレストモールに決

当初予算の編成である。

佐久市が選ばれるまちであり続けることが必要である。充実した医療機関、地域一体による保健予防活動などにより育まれた健康長寿のまち、自然災害のリスクが少ないまち、高速交通網の充実したまち、選ばれるまちづくりへの投資と位置付けた

A

平成 31 年度一般会計当初予算における安定した自主財源の確保に向けた取り組みについて。

将来に向けて安定した自主財源を確保するためには、人口減少に歯止めをかけることが、重要な要素のひとつである。

Q

新政策ネット

佐久の卓越性を生かし安定した自主財源の確保に向けた事業について

質問者



市川 いちかわ



榎宣 としのぶ

神津 こうづ

ただし 正

A

救急医療として重要な心疾患を診療できる循環器内科の開設を目指し、医師確保と施設整備

Q

佐久市立国保浅間総合病院の機能強化に向けた地域医療体制について。

定したが事業に対する市の考え方について。

佐久市の最上位計画である第二次佐久市総合計画において、都市機能を高める土地利用を推進する地区として、地権者による組合が施工する土地地区画整理事業に対し事業に併せた幹線道路等の新設や、組合への技術的な支援、財政的支援を行い、夏頃には事業財源となる保留地や個別の換地を定め、工事着手を図るための「仮換地指定」を行う予定となっている。

を進めるとともに、病院の機能強化を図り、佐久医療圏における役割を現状以上に果たしていくよう努める。

Q 白田インターチェンジ周辺における工業団地の整備について。

A 新たな工業団地の整備により企業誘致を進めていくことは将来的な人口増にもつながり、早期の全線開通を目指す。

中部横断自動車道の利用促進を図れることになり、雇用そして財政基盤を整えるための未来への投資と考える。

Q 佐久総合運動公園野球場完成後のスポーツイベントの開催について。

A 4月6日にプロ野球イースタンリーグ読売巨人軍対東北楽天戦を始めとして5月18日、信濃グランセローズのBCリーグ公式戦など様々な大会やイベント、高校野球の公式戦も開催される予定となっている。

Q 障がい者による全日本バスケットボールチャンピオンシップ全国大会について。

A 望月総合体育館、佐久平総合技術高校を会場として開催され

ることが決定している。

Q 特色あるまちづくり、特徴ある発展について。

A 市内それぞれの地域の、磨き尖った特徴が並び立つことで、佐久市全体の特徴が醸成され、これらから導き出されるものは暮らしやすさであり、多くの人が佐久市で暮らしたい、働きたいと思えるような快適健康都市佐久を実現していく。

Q 野沢地区の新たなまちづくりについて。

A 野沢地区では生涯学習センター、共同作業センター、市民活動サポートセンターなどの様々な機能を持ち、広域連合を始め、多くの団体が所在している。野沢会館の建て替えがスタートしており、まち全体を面として捉え、磨き上げていくことが重要だと考えている。

Q 野沢地区の機能配置について、公共施設の整備や街の機能をどのように配置していくのか。

A 学校と距離もあり、老朽化も進んでいる児童館を学校の近隣での再整備をしてほしいとの要望も地元であるようだが、公共

施設の整備や、まちの機能の再配置の検討にあたっては、野沢

Q 地区の特徴を、まちづくりのコンセプトに落とし込み、適正な位置に配置していくことが更なる地域の特徴ある発展につながるものと考えている。

A 交通安全意識の高揚と夜間夜光反射材の着用について。

Q 交通指導員が市職員と老人会に赴き、公共交通の教室に加え、これまで21回の交通安全教室を開催し、参加者全員に夜光タスキを配布している。

交通死亡事故の特徴として高齢者が被害に遭う事故が多く夜光タスキは非常に有効な手段である。本庁舎及び各支所に1万本用意し、無料配布の予定である。

Q 東京オリンピック・パラリンピックにおける市の取り組みについて。

A エストニア共和国が参加するオリンピック・パラリンピックの出場競技の佐久市での事前合宿を行っていただくようエス

Q トニア大使館などと調整を図っている。

A 体育施設の充実について。多くの体育施設は築20年以上経過していることから佐久市公共施設等総合運動公園管理計画に基づき維持管理の効率化を図る。

Q 白田総合運動公園の整備について。

A 辺地対策事業債を活用し宿泊棟、管理棟も含め再整備を行う。



佐久総合運動公園野球場完成

新緑会

自衛官募集対応・教育振興基本計画・ 辺地総合整備計画・改正水道法

質問者



みつし 三石



よしおか 吉岡

◆自衛官募集対応

Q 自衛官募集に関する首相発言についての市長の所感は。

A 自衛隊には26年の大雪災害に際し当市も大変お世話になった。首相発言の有無にかかわらず募集への協力は必要だと考える。憲法問題については、私は立憲主義に立っている。

Q 当市の自衛官募集対応は。

A 従来は住民基本台帳の閲覧まだった。29年度からは市長決裁での対象者名簿の提供に切り替えた。その法的根拠は「佐久市個人情報保護条例第10条第1項第6号」による法定受託事務に当たることにある。

◆教育振興基本計画の進捗状況

Q 若年層の人口動態から見て5年後の小学校状況の予測は。

A ①学力達成状況については、小学校では算数が、中学校では英語が足りていない。各校で自校の弱点を分析し、授業の質の

A 児童数で360名余の減、学級数で2クラス減と予測している。通減だが新たな学校統合や廃校が生じる事態までには至らないと見ている。

Q 28年に6年計画で策定された本計画の半期が経過するが目標の達成度合い、進捗状況は。

A 22項目の達成目標数値を掲げたが、うち「信州型コミュニティスクール」の設置等3項目はクリアできているが19項目は未だ途上で後半期に向けて取組中である。

Q 主な未達項目の現状と今後の取り組み方針は。

A ①学力達成状況については、小学校では算数が、中学校では英語が足りていない。各校で自校の弱点を分析し、授業の質の

向上に努めている。

②小中学校における不登校児童生徒の出現率については、1%以下とする目標に対し現状は1.7%とかい離が大きい。不登校になる要因が学業不振や友人関係のほか家庭事情等も加わって複雑化してきている。当該児童生徒のそれぞれの状況に応じてチームを組んで対応している。

③中学校の英語力向上については英語学習支援教諭（ALT）が終日学校に常駐できる体制を実施する一方、英語力判定方法の改善も検討していく。

④血液検査で異常が見つかった児童生徒へは、健康相談による個別指導が効果的なのでその勧奨に力を入れていく。

◆辺地総合整備計画の進捗状況

Q 31年度で本5か年計画が終了し、次の計画を策定することになるが新たな辺地対策及び整備方針は。

A 将来にわたる安心・安全な生活環境を確保し生活基盤の整備に努めると共に、内山牧場キャンプ場や臼田総合運動公園などを整備し、交流人口創出を伴う

◆改正水道法に対する考え

Q 本年改正水道法が施行されるが、水道事業の広域連携の強化についての考えは。

A 当市の給水普及率は99・8%であるが、水需要の減少、施設の維持更新、専門職の人材不足等々の課題が見えている。水道事業の基盤強化を図って行かなければならない中、国は水道事業の広域化を求めている。佐久地域では佐久地域振興局が事務局となって「佐久圏域水道事業広域連携検討会」が設置され、今後進むべき方向を検討していくことになった。当市も参加し状況を注視していく。



自衛官募集ポスター

日本共産党

佐久市人口ビジョン・佐久平駅南土地 区画整理事業・ソーラー事業について

質問者



内藤 直人

Q

市の人口ビジョンから26地区別高齢者率の2060年予測を抽出しランキングで示した。思うほどの地域差はないと感じる。今、万遍なく各地域の特性を尊重した地域発展策にこそ力を入れるべきではないか。

A

地域の弱い所を埋める、強い所を伸ばすという施策展開において参考にしていきたい。

Q

佐久平駅南土地区画整理事業の主たる土地利用者がイオンからカインズとフォレストモールの連合体に変更となり、「外から人を呼び込む魅力ある大型商業施設を中心とした」まちづくりの位置付けに変更はないか。

A

変更はない。カインズは北信越の基幹店とし、雑貨やマルシェも。又体験を楽しむような展開をしていくと聞いている。

Q

市が買い上げる道路、広場等の面積は。

A

道路1万5千㎡、広場4千㎡で合計1万9千㎡となる。

Q

太陽光発電設備のガイドラインができ、説明会、協定書等前進したが、課題も明確。以下の5点を提案するが、検討できないか。①説明会開催周知の標識提示②災害対策として排水路点検整備の毎年報告の義務化③地域住民説明会への行政参加④業者からの説明会報告書に会議録添付⑤当該区長、事業者、佐久市の3者による協定書締結。

A

昨年、施行されたガイドラインに沿って指導していく。

順位	地区名	高齢者率 %
1	内山	42.9
2	布施	42.0
3	大沢	40.6
4	大切	39.8
5	中込	39.4
6	南御牧	39.4
7	白田	38.9
8	青沼	38.8
9	岩村田	38.7
10	春日	38.7
11	小田井	38.3
12	中佐都	38.2
13	平賀	38.0
14	甲	37.6
15	岸野	37.5
16	根平	37.4
17	志高	37.3
18	本協	37.3
19	本協	37.0
20	中津	36.8
21	中津	36.6
22	中津	36.4
23	野井	36.3
24	野井	34.8
25	井山	34.2
26	前山	34.2

佐久市 2060年予測
高齢化率 地域別ランキング
人口ビジョンより抽出（内藤祐子作成）

公明党

持続可能な開発目標SDGsについて・ 介護について・粗大ごみの収集について

質問者



和田嶋 美和子

Q

SDGs（エスディージーズ）は地球と人類が繁栄し続けるための世界共通目標である。2015年9月、国連に加盟する全ての国が賛成して採択されたが、市の取り組みは。

A

SDGsは地方自治体としても取り組むべき課題である。今後もSDGsの要素を各事業に最大限に反映させ、達成目標の2030年に向けて取り組みを促進させていく。

Q

介護の人材不足に対し、今後外国人技能実習生を積極的に受け入れるという「福祉・介護のつばさ事業」の内容は。

A

佐久地域で介護を学ぶアジアの人材を育成するとともに、民間事業者の介護サービス産業の海外展開により、帰国後の職場を創出する循環型の仕組みを構築することで、佐久市や東南アジア諸国の福祉・介護に貢献し

Q

ようとする事業である。粗大ごみを自分でも民間業者に持ち込む事が困難であるとか、引き取ってもらう料金が高額なので、粗大ごみの処理に困っているという声を聞く。処理費や運搬費に市が補助できないか。

A

来年度策定予定の「佐久市一般廃棄物処理基本計画」で、一般廃棄物の分別の区分、収集運搬等の適正な処理処分に関する基本事項において、市民サービスの向上と循環型社会の形成の実現を指している。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



12名の議員が市政を問います

一般質問



- 一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、議員にお尋ねください。また正式な記録は会議録でご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ等やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード

ひとくち
メモ

一般質問とは

議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質することをいう。

Q

公文書の廃棄の是非の判断基

A

上司の口頭の了承で足りる場合や、窓口での一般的な照会への回答など軽易な事務処理の場合。

Q

行政機関には原則的に文書作成義務があるが、2013年の佐久城山小自校給食廃止に関する教育委員会の説明会の議事録が作られていないことが判明した。佐久市が文書を作成しなくてもよいとしている「特殊な場合」とはどんなケースか。

A

佐久市は市民の福祉増進のために設置されているという原則に沿って対応している。市民以外から開示請求があった場合も門戸を閉ざさず、必要に応じて適切な情報提供に努めている。

Q

情報公開法や県内19市の大半は情報公開の請求権者を「何人も」と無制限にしているが、佐久市は市民や市内通勤・通学者などに限定している。なぜか。

A

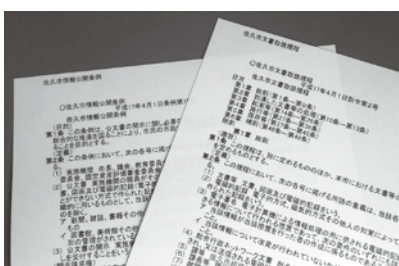
準は時代や社会情勢によって変わる。廃棄前の再チェックや第三者の関与によって慎重に判断する必要があるが、県内19市のうち佐久市ほか1市だけはそれらの規定がない。その結果、佐久市でまだ必要とされる文書が廃棄された例も判明しているが、改善すべきではないか。

法令改正などに応じて必要な場合は保存期間を延長している。廃棄の際には総務課が必要に応じて助言を行うなど適正に対応しており、第三者の立会いの義務付けは考えていない。

佐久市の情報公開と公文書管理について



しおかわ ひろし
塩川 浩志



佐久市の情報公開条例と文書取扱規程

はしか・風しん・おたふくかぜ・ 包括センター・野沢会館改築

Q はしか、風しんに関して、佐久保健所管内の発生状況及び予防接種の対策はどの様になっているか。

A はしかは昨年7月1名。今年には県内の発生は無い。風しんは昨年7月、関東地方中心に流行、県内20名佐久市内3名。今年に入り県内7名佐久市は無し。予防接種が有効である事から、2回の定期接種を実施している。
Q おたふくかぜは任意接種だが発生状況及び対策は。

A 29年は流行期で、県内424名、佐久市内75名、30年県内385名、佐久市内2名、今年県内29名、佐久市は無い。任意接種ではあるが、29年度より1歳児を対象に、3千円の助成をしている。
Q 地域包括支援センターの運営体制について。

A センターを1か所増設し、市内6か所で4月から運営する。「佐久平・浅間地域」を新規開



つちや ひろこ
土屋 啓子

設し、野沢中込は中学校区域に組み変える事で、高齢者人口が5千人程度と平均し、よりきめ細やかな支援体制が図れる。

Q 野沢会館改築について、検討委員会及びアンケートの実施状況について。

A 昨年10月第一回開催。正副委員長選出及び基本構想素案説明2月第二回開催。既存の一部を取り壊し、建設する基本構想を示す。アンケートは、12月12日から1月8日に実施。232件の回答があった。



高齢化社会を共に生きる地域共生社会 の実現に向けて

Q 少子高齢社会が大きな課題である。当市においても10世帯に1世帯が一人暮らし高齢者世帯という状況からして、お互い助け合いながら暮らすことのできる地域社会の仕組み作りが大切である。お達者応援団育成塾修了者の地域での活動実績は。

A ふれあい生き生きサロンの開催も今年度15地区に増えるなど活発に活動している。また、これまでレベルアップ講座を修了した方の内14名の方が中心となりボランティア自主グループである「出てこいサポーター」が発足し、健康長寿体操の普及活動などを各地で行っていただ

Q より活発に活動していただくために立ち上げへの支援、情報提供の仕組み作りなどが必要であると考えますが、市の支援は。

A 地域で介護予防等の活動を行うボランティア団体やNPOな

Q どへ活動費の支援として、新たに生活支援サービス等支援補助金を創設し、新年度予算に計上している。

A うすだ健康館では「脳いきいき活性化ゲーム」を地域で行うインストラクターを養成し活動できる方が増えつつある。今回創設する補助金はその様な活動にも支援できるか。

Q 参加人数に応じ1回につき5千円から9千円を補助する等、実施要綱に定めている。福祉課で確認していただきたい。



い で こうじ
井出 浩司



「脳いきいき活性化ゲーム」の様子

高すぎる国保税の引下げについて 未満児保育の拡充について

Q 30代の夫婦と子ども2人の4人家族で給与収入400万円の世帯の国保税はいくらか。

A 固定資産税がない場合の税額は38万9千500円です。

Q 第2子以降の子どもの均等割りを半額にする減免制度をつくられないか。

A 県の運営方針では、将来的に保険税統一をかがけているので、独自の減免はつけない。

Q 10億円の基金の一部を活用して、国保税の引下げをできないか。1人1万円の引下げをするには、いくら必要か。

A 法令・条例上の定めから、適当でないと考えるので、基金を活用しての保険料引下げについては答弁できない。

Q 借金の繰上償還を、毎年度約10億円しているので財源はある。国保税の引下げをできないか。

A 国保税の負担だけでなく、給付についても見てほしい。



Q 3歳未満児の第1希望に入れない状況については。

A 10月の一斉申込みにおける、第1希望に入れない状況については、2月1日現在、84名の申し込みの内、第1希望に入れなかったのは15名。

Q 望月保育園でも未満児保育の拡充が必要ではないか。

A 通園距離が長いというのは承知している。現在のところ、今の保育園で運営していく。



こばやし まつこ
小林 松子

防犯カメラの設置について・職員教育 について・太陽光発電について

Q 全国で凶悪な犯罪が起きている。防犯カメラの設置は犯罪の抑止力になるが、検討するとの事だがその後は。

A 長野市では5年かけて通学路に設置を検討している。また電力会社が一掃する新サービスを提供している。新しい動きに注視して総合的に検証していく。

Q 千葉県野田市の教育委員会が不適切な対応で女兒が亡くなる事件があったが佐久市教育委員会の対応と市の対応は。

A 佐久市教育委員会では近年同様な事案はない。また暴力、乱暴な言動、威圧的で不当な要求と判断した場合には、複数の職員で対応し組織として対応する。不当要求行為等防止対策委員会を組織し対応するとともに佐久警察署や弁護士を活用など外部の連携を図っていく。

Q 佐久市太陽光発電設備の設置等に関する要綱やガイドライン

Q は守られているか。

A F I T認定申請中や認定後の案件は事業者に対して地元説明会や協定書の締結による合意形成を強く求めている。新規計画の事業者にはF I T申請前に地元との合意形成を図るよう指導していく。

Q 電力会社へF I T申込み時点で情報把握ができないか。

A 事業者に対して要綱の案内をお願いしている。協議中であり更なる連携に向けて努めている。



つちや とししげ
土屋 俊重



児童虐待を予防するために 小麦粉からグリホサートが検出！

◆児童虐待について

Q 過去3年の児童虐待に関する新規相談件数と通報経路は？

A (数は表のとおり) 28年度に法改正により市へ移管されたケースがあり、件数が増えたが、地域の関心も高まっている。保育園や学校、医療機関からの通報が多い。プライバシーが守られることが広く周知されたため、地域住民からの通報も増えた。

Q 虐待死で1番割合が多い産後24時間以内に死亡するケースを含め、虐待防止や予防策は？

A 妊娠期からの支援に加え、保育園、小中学校を通じた児童の見守り、市民への周知、民間との連携による相談機関など。

Q 虐待は明らかな人権侵害で、子どもたちが自身を守るために人権教育が重要である。第三者機関を提案するが、人権教育はどのように行っているか。

A 子どもの人権問題は目につき



よしかわ ともこ
吉川 友子

にくいことが多い。保護者、職員、子どもへの人権教育はあらゆる機会で行っている。

◆グリホサートの残留について

Q 除草剤の主成分であるグリホサートはガン、アレルギー、精神疾患などの原因であると考えられている。輸入小麦粉からグリホサートの残留が検出されたが、学校給食ではどのくらい輸入小麦が使われているか。

A パンと中華麺は80%国産、20%輸入、ソフト麺は100%国産小麦粉を使用している。

消防団について

消防団の現状について。

Q 条例定数千842人。平成30年度2月末現在千819人。女性団員50人。外国人団員4人。充足率は98・8%。入団資格は市内に居住・勤務する18歳以上の方。火災や行事等の出動回数は分団や階級により異なるが87回。団員教育に関しては適宜行っている。準中型免許制度発足に伴い3.5トン以上の消防車を運転できない団員が出てくるが、各班の現状及び免許取得に係る公費負担制度創設について。

A 消防団所有の消防ポンプ車16台中3.5トン以上の車両は13台。

制度改正により当該車両を運転できない団員は2名いるが、その団員が所属する分団では当該車両を保有していないため現在出動には支障をきたしていない。(今後、当該車両を運転できない団員が増えてくることは明白なので運転免許取得に係る公費

負担制度創設を要望した。)

Q 消防団協力事業所制度・消防団応援事業制度の現況について。

A 認定協力事業所119社。協力事業所勤務団員218人。応援事業登録数90事業所。今後も増やして行く。

Q 機能別団員について。

A 現在30人在籍。イベント等での広報・募集活動、救命講習会での補助員等を担っている。(OB団員の活用を要望した。)

A Q

消防団の負担軽減について。

A 操法大会のあり方等、団員の意見を尊重し負担軽減に努める。

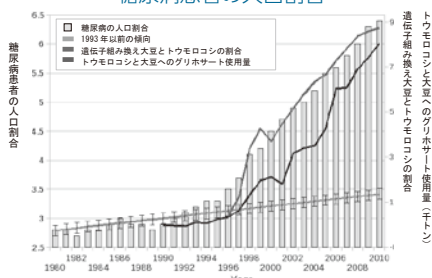


しみず ひでさぶろう
清水 秀三郎

佐久市に寄せられた新規虐待相談件数

	身体的	性的	ネグレクト	心理的
H27	7	0	10	10
H28	19	1	12	41
H29	19	0	11	31

アメリカにおけるグリホサート使用量と
糖尿病患者の人口割合



市内の消防団車庫

交通安全対策について

Q 交通死亡事故多発非常事態宣言の周知方法は。

A 多くの市民の皆様を知っていただくため、2月22日と24日の両日の朝に防災行政無線でお知らせした。また、市ホームページやSNS、佐久ケーブルテレビ、FMさくだいらを通じて周知を図った。保育園、小・中学校、児童館には、宣言の趣旨の周知を依頼し、各支所を含め庁舎入口にのぼり旗や看板で周知を徹底する。

Q 具体的な取り組みは。

A 今年度の死亡事故の特徴は、高齢者の被害が多いこと。その対策として夜光反射材を1万本調達し老人クラブ等の講習時や高齢者訪問時に配布し着用方法の説明をする。

その他、本庁舎や各支所、出張所に夜光反射材を置き、希望者に配布するとともに、宣言に伴う交通事故防止啓発チラシの全

Q 戸配布をする予定。

A 望月天神区における交通死亡事故の事故後の安全対策は。

A 事故発生後、事故現場付近では、川西交通安全協会や、佐久警察署には、取締り強化を要望し、また地元代表者、道路管理者、警察、関係機関等による現地調査を3月8日に実施をした。今後詳細な対策については、地元の要望に基づき注意喚起の看板や道路整備等可能なものについては、早急に対応策を講じる。

◆その他の質問

・市民活動サポートセンター他



たかなぎ ひろゆき
高柳 博行

Q 国の動きを踏まえ、佐久市における介護分野での外国人材の確保に向けた取り組みについて。

A 入国管理法の改正により、新たに介護分野において、在留資格を与える外国人材を佐久市にて積極的に受け入れ、育成していくことにより、介護分野における外国人材の確保を進める。

Q 介護分野における外国人材の確保に向けて、佐久市のこれからの具体的な取り組みについて。

A 一点目「介護人材還流の創出」では、東南アジア諸国の介護サービス提供を支える外国人材を本市で育成する、更に民間事業者の海外展開で育成した外国人材の帰国後の職場を創出する循環型の仕組みを構築する。

二点目「ものづくり分野における産業の振興」では、サービス産業に付随するものづくり分野において、地域包括ケアの様々なステージに要する新たな

介護分野における外国人材の活用・新市建設計画の計画期間の延長について

製品や技術の開発を促進し、アジア諸国への輸出を行う。

三点目「地域住民の行動変容の促進」では、「健康長寿」の魅力を更に高め、海外市場でサービス・ものづくりの両分野での産業の海外展開を行う。

Q 新市建設計画の期間延長と今後予定される事業について。

A 合併特例債の発行期限が5年間再延長され2025年度までとなる。今後予定の事業は浅科支所複合施設・東会館整備・佐久消防署訓練搭整備事業である。



せきもと いさお
関本 功



外国人研修会の状況

旧中込学校の観覧者対策・スポーツ振興・交通安全対策・ドライブレコーダー設置



こばやし としはる
小林 歳春

◆旧中込学校の、観覧者増加について

Q 井出家五代の企画展が出来ないか。

A 貸し館としての活用を想定していないので、企画展の実施は難しい。

◆スポーツ振興について

Q クロスカントリーコースの概要は。

A 全長1400m、幅3・66m、走路面は弾性ゴムチップ。全体事業費は4億6千万円。

Q 運動公園の交流人口創出について。

A エストニア共和国陸上競技協会より、東京オリンピックでの事前合宿決定と、2027年開催の国民体育大会では、陸上競技場が、アーチェリー競技会場として内定している。

◆交通安全対策について

Q 中学生自転車通学者数と、事故件数は。

A 市内6校で、総数691人。人身

事故件数は3年で10件。

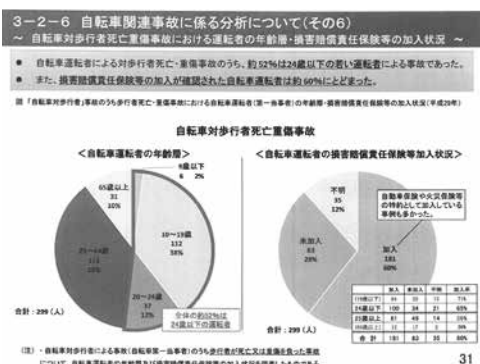
Q 自転車保険加入に対し、市からの補助が出来ないか。

A 県及び、他市の取り組みの動向に注視していく。

Q 公用車のドライブレコーダー設置状況は。

A 設置率は10・3%29台。今後の設置の取り組みは。

Q ドライブレコーダーのコストと性能を勘案する中、費用対効果の高い手法により計画的な設置を検討。



自転車関連事故にかかる分析について

佐久市のマイナンバーカードについて 佐久市内インターネット環境について



おつか ゆういち
大塚 雄一

Q 平成28年1月から交付されたマイナンバーカードだが、全国的に低い交付率と聴いているが、ここ佐久市の、昨年末までの全体の交付件数、交付率を伺いたい。

A 昨年末までの3年間の延べ交付枚数は1万611枚、人口に対する割合は10・7%となっている。長野県全体では9%で、佐久市は県下19市の中高い方から5番目である。

Q マイナンバーカードの普及への市の考え方を伺いたい。

A マイナンバーカードの普及のために計画的に出張申請窓口を開設してきた。本年3月9日は佐久平駅前の商業施設で窓口を開設し、93名の方に申請していただいた。今後もイベント会場等で申請受付を実施し、マイナンバーカードの取得促進を図っていく。

Q の整備予定について伺いたい。

A 佐久市内公共施設のフリーWiFiファイの整備予定についてお答えする。防災拠点などについては、指定避難場所・指定緊急避難場所が市全体で186か所あり、そのうち拠点となるべき未整備の箇所については、関係部署と協議のうえ、国の補助金を活用し、順次整備を進めていきたいと考えている。また高速インターネット環境は、引き続き民間業者に要望等を行っていく。

個人番号 0123 4567 8910



氏名 ○○○
住所 ○○○
生年月日 ○○○○

マイナンバーカードがあれば
コンビニで住民票が取れます

佐久市の防災、減災対策について 空き家対策と移住促進事業について

水害緊急時の住民へ周知は。

防災無線放送、市や消防の広報車等様々な方法で伝達する。

避難所の周知方法と水害時に不適の避難所について。

配布の防災マップで近くの避難所の適、不適を日常知ってもらう。緊急時の対応策や垂直避難（2階に退避）も考慮してもらう。

Q

A

緊急時の職員配置について。災害対策本部を立ち上げ防災機関とも連携し組織を上げて対応する。各職員は交通事情をつかんで最寄りの支所・本庁に結集する。（大雪時の教訓から）

Q

A

区等での平常時の学習会や訓練等が必要ではないか。

消防団や市職員で区と連携した出前講座を開き、防災マップに基づき浸水想定エリアの現地確認も行い地域ぐるみの減災活動に活かしたい。「佐久のきずな作戦」として新しく取り組み

たい。

千曲川など河床に繁茂するアカシアの除去対策は。

佐久建設事務所が調査・判断し計画的に伐採除去している。

区長会と共に県に整備要望を行い、地元選出県議とも話し合った。市もしっかり取り組んで行く。

◆その他の質問

- ・ 空き家バンクの実績や空き家対策の取り組み
- ・ 移住促進事業・白田地区のサービス付き高齢者向け住宅の進捗など



やなぎさわ まさお
柳澤 眞生



皆で防災・減災を

2019
佐久市民の日

議場コンサートを開催しました。

議会をより身近に感じてもらうという趣旨のもと、佐久市民の日にあわせて議場コンサートを今年も開催しました。

ハンドベルグループ「ガチャベル」さんや友好都市サク市があるエストニアの演奏家に出演していただき、約80人の市民の皆さんと全議員で演奏を楽しみました。

また、手話への理解促進や普及に向け、「ふるさと」をガチャベルさんの演奏にあわせて、全議員が手話を交えて歌いました。

エストニアからは、民族楽器「カンネル」奏者クリスティ・ミューリングさんとチェロ奏者アアレ・タンメサルさんによる二重奏を披露していただきました。



議会と語ろう会（テーマ：議員報酬について）を開催しました

平成31年2月7日から2月11日にかけて、議会と語ろう会（テーマ：議員報酬について）を、市内7会場で開催しました。これは、議会の在り方が問われる中、当市の議員の報酬がどうあるべきか、市民の皆様とともに考え、意見交換を行う場として開催したものです。

当日は、佐久市議会の定数・報酬に関する経過、議会の取組、議員の活動量の実態、他市議会と比較した場合の当市議会の状況、現段階での議会としての考え方等についてご説明した後、グループに分かれて意見交換を行いました。

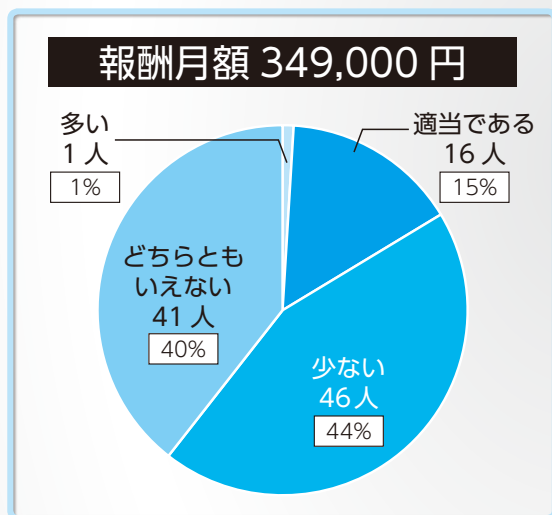
参加者は、浅間会場 23 名、野沢会場 11 名、中込会場 20 名、東会場 22 名、臼田会場 23 名、浅科会場 16 名、望月会場 14 名の合計 129 名でした。

ご来場いただいた皆様にご協力いただいたアンケートの結果と、グループ意見交換でいただいた主なご意見をご紹介します。

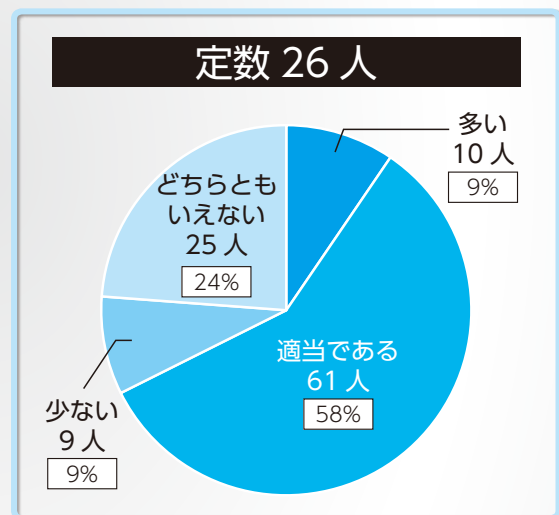


来場者アンケート結果

Q 議員報酬月額 349,000 円についてどう感じますか？



Q 議員定数 26 人についてどう感じますか？



グループ意見交換での意見

- ・若い人が立候補できるように報酬増額や退職金制度などの環境整備が必要
- ・同規模他市と比べても低い ・報酬を増やすなら定数を減らすべき
- ・議員間でも活動に差があるので、活動量に応じた報酬にすればどうか
- ・議員の仕事の中身がわからないので判断しかねる ・議会・議員活動の見える化を図るべき
- ・定数は現状のままでよい ・同規模の他市と同等に定数を減らすべきでは
- ・市民の意見を反映させ、多様な意見で議論するために定数は減らすべきでない 等々

今回、みなさまからいただいたご意見をもとに、議会内でさらに検討を重ね、より良い議会づくりに努めてまいります。（ご意見の詳細については、佐久市議会ホームページに掲載しております。）

出前議会報告・意見交換会開催

子育て中のママ × 市議会

佐久市議会では、平成31年2月20日に、うすだ健康館にて、初めての出前議会報告・意見交換会を開催しました。

当日は、子育て中のママやお子さんを含め10名の皆さんと、広報広聴

特別委員会委員3名で約2時間、意見交換しました。

それぞれ自己紹介をし、議員から佐久市で実施している事業について報告した後、市政に対する疑問や要望などをママさんからお聞きしました。具体的には、臼田地区の統合小学校に係る児童館の問題、子どもの居場所づくり、産後ケアなどたくさんの方のことを意見交換することができました。

いただいた意見については、今後、議員で共有し、委員会内で検討していきたいと考えております。



随時、**出前議会報告・意見交換会**を募集しています。市内に在住、在勤または在学する方で、10人以上であれば申し込みます。ご希望がある方は、議会事務局へお問い合わせください。



あなたの声を、
間近でお聞かせ
ください。

手話を学ぼう ～会話をしてみましょう～

何かお手伝いすることはありますか？

(「何？」 + 「手伝う」 + 「有る」の組み合わせ)



議会だより表紙大募集中!!

イラストや、佐久市内で撮影した行事や風景などの写真を募集中です。

年間を通して随時応募を受け付けていますが、各号ごとの審査対象は次の期日までに応募があった作品としています。

- ・ 5月1日発行号 ▶▶ 3月31日までの受付
- ・ 8月1日発行号 ▶▶ 6月30日までの受付
- ・ 11月1日発行号 ▶▶ 9月30日までの受付
- ・ 2月1日発行号 ▶▶ 12月27日までの受付

詳細は、佐久市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。



今号も多数ご応募いただき
ありがとうございました。

あなたも議会を傍聴してみませんか

★次の定例会（令和元年6月定例会）の日程（予定）は右欄のとおりです。

★委員会審査も傍聴いただけます。
本会議同様、各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会も傍聴いただけます。
ただし、委員会会場の都合上、希望者多数の場合は、開会前に抽選を行いますのでご了承ください。

※ご注意ください

本会議、委員会とも傍聴の際は、携帯電話の電源をお切りください。また、会議の様を撮影、録音することはできません。

問い合わせ先 佐久市議会事務局
電話 0267-62-3495（直通）

次回定例会のお知らせ 【令和元年6月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
6月2日	3	4	5	6 本会議 (開会)	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17 本会議 (一般質問)	18 本会議 (一般質問)	19 本会議 (一般質問)	20	21 本会議 (議案質疑)	22
23	24 委員会	25 委員会	26 委員会	27	28	29
30	7月1日 本会議 (閉会)	2	3	4	5	6

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。

聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります



みやざわ りん
宮澤 凜さん
(田口小学校6年生)

佐久っ子の夢、応援します！

私の夢はアナウンサーになることです。なぜなら、皆の前でしゃべるのが好きだからです。

どんなニュースもしっかりとしゃべっているアナウンサーが素敵だと思ったのもアナウンサーになりたい理由の1つです。

アナウンサーという夢に向かって、図書館で借りた本を沢山読んで、いろいろな事に興味を持つようにしています。

私は先日、3年生から6年生までの投票の結果、児童会長になることができました。

この時、児童の前ではっきりと自分の考えを話せたから、人前で自分の意思を伝える大切さを実感しました。

これらのことを夢への一歩と考えて、児童会長として全校のみんなをまとめながら、「明日も来なくなる学校」という目標に向かって頑張っています。

議会の主な活動

このコーナーでは、議会が本会議以外でおこなっている主な活動を、写真で報告していきます。

東信5市との合同議員研修会開催



1月9日

東信5市議会合同議員研修会が上田市で開催されました。今回は、一般社団法人政経倶楽部連合会主席顧問の林英臣氏から「幕末志士 3000 人の師、佐藤一斎と『言志録』～受け継ぐべき政治家の心得ここにあり!」と題してご講演いただきました。

総務文教委員会が佐久市・北佐久郡選出県議会議員と意見交換



1月15日

総務文教委員会が佐久市・北佐久郡選出県議会議員と意見交換をしました。「佐久地域の公共交通について」をテーマとし、活発に意見を交わしました。

タブレットに関する議員研修会開催



1月30日

東京インタープレイ株式会社の藤田恵介氏を招き、議会のタブレット導入について研修会を開催しました。タブレット端末を実際に使用しながら操作についても研修いたしました。

小学生周回駅伝大会に佐久市議会スポーツ振興議員連盟が参加



3月10日

「佐久市民の日」を記念し、市民交流ひろば特設コースを使った小学生周回駅伝大会が開催され、開会式と競技運営に佐久市議会スポーツ振興議員連盟が参加しました。

